



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月26日

上場取引所 東

上場会社名 フクダ電子株式会社

コード番号 6960 URL <https://www.fukuda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 大治郎

問合せ先責任者 (役職名) 社長室経理部長 (氏名) 川村 浩一 TEL 03-5684-1558

配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	98,857	△0.5	16,400	△5.7	16,762	△6.8	11,726	△5.2
2025年3月期第3四半期	99,395	0.1	17,392	△9.8	17,990	△8.2	12,374	△9.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 15,038百万円 (32.3%) 2025年3月期第3四半期 11,365百万円 (△27.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	425.16	—
2025年3月期第3四半期	429.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	215,968	181,533	84.1	6,648.60
2025年3月期	221,321	181,652	82.1	6,301.01

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 181,533百万円 2025年3月期 181,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 85.00	円 銭 —	円 銭 110.00	円 銭 195.00
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 180.00
2026年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 180.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2025年3月期 第2四半期末の内訳 普通配当60円00銭、特別配当25円00銭

2025年3月期 期末の内訳 普通配当65円00銭、特別配当45円00銭

2026年3月期 第2四半期末の内訳 普通配当65円00銭、特別配当25円00銭

2026年3月期 (予想) 期末の内訳 普通配当65円00銭、特別配当25円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,000	△1.4	24,000	△7.2	24,000	△9.9	17,000	△8.6	617.78

(注1)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2)当社は、2026年1月26日開催の取締役会において、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議いたしました。連結業績予想の1株当たり当期純利益の算定については、当該自己株式の取得の影響を考慮しておりません。詳細につきましては、本日公表の「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名) 一、 除外 1社 (社名) フクダライフテック株式会社

(注)当社の特定子会社であったフクダライフテック株式会社は、2025年4月1日付で当社を存続会社とする吸收合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	37,747,300株	2025年3月期	37,747,300株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	10,443,285株	2025年3月期	8,918,234株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	27,582,093株	2025年3月期 3Q	28,827,402株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.02「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 02
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 02
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 02
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 02
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 03
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 03
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 05
四半期連結損益計算書	P. 05
四半期連結包括利益計算書	P. 06
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 07
(セグメント情報等の注記)	P. 07
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 08
(継続企業の前提に関する注記)	P. 08
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 08
(重要な後発事象)	P. 08

1. 経営成績等の概況

経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかな回復基調にあるものの、先行きについては国際情勢等を受けた資源価格の上昇や、世界的な貿易摩擦による影響が危惧される等、不透明な状況が続いています。

医療業界においては、医療分野のデジタル化を進める医療DXの推進や、地域医療構想による医療機関の機能分化と連携を通した効率的な医療提供体制の構築が求められています。

このような環境の中、当第3四半期連結売上高は988億57百万円（前年同期比0.5%減）となりました。利益につきましては、連結営業利益は164億円（前年同期比5.7%減）、連結経常利益は167億62百万円（前年同期比6.8%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は117億26百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

① 生体検査装置部門

心電計関連、自動血球計数装置、血圧脈波検査装置等の売上高が減少し、連結売上高は168億30百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

② 生体情報モニター部門

モニタの連結売上高は58億78百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

③ 治療装置部門

在宅医療向けレンタル事業が伸張し、連結売上高は470億82百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

④ 消耗品等部門

上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。

消耗品等部門の連結売上高は290億65百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べて53億53百万円減少し、2,159億68百万円となりました。

これは、現金及び預金が90億93百万円減少したことなどが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末と比べて52億34百万円減少し、344億34百万円となりました。

これは、未払法人税等が39億68百万円減少したことなどが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて1億18百万円減少し、1,815億33百万円となりました。

これは、利益剰余金が60億42百万円増加したものの、自己株式が99億31百万円増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想通りに推移しており、2025年5月15日に発表致しました通期業績予想からの変更はございません。

なお、通期業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	72,374	63,281
受取手形及び売掛金	34,523	28,432
电子記録債権	4,544	4,863
商品及び製品	9,513	11,831
仕掛品	234	390
原材料及び貯蔵品	3,548	4,244
その他	2,443	2,018
貸倒引当金	△43	△40
流动資産合計	127,139	115,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,865	33,001
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,121	△8,588
建物及び構築物（純額）	23,744	24,412
工具、器具及び備品	56,590	61,612
減価償却累計額及び減損損失累計額	△36,193	△37,732
工具、器具及び備品（純額）	20,397	23,880
その他	16,557	17,482
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,294	△4,663
その他（純額）	12,263	12,818
有形固定資産合計	56,405	61,111
無形固定資産		
その他	1,777	1,843
無形固定資産合計	1,777	1,843
投資その他の資産		
投資有価証券	14,740	19,876
その他	21,268	18,136
貸倒引当金	△8	△20
投資その他の資産合計	36,000	37,991
固定資産合計	94,182	100,946
資産合計	221,321	215,968
负债の部		
流动负债		
支払手形及び買掛金	11,737	13,608
电子記録債務	3,851	2,901
短期借入金	1,750	1,800
未払法人税等	4,360	391
製品保証引当金	149	190
賞与引当金	3,508	1,650
その他の引当金	538	403
その他	9,324	8,716
流动负债合計	35,219	29,662
固定负债		
退職給付に係る负债	979	1,010
その他の引当金	875	1,051
その他	2,594	2,709
固定负债合計	4,449	4,771
负债合計	39,669	34,434

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	17,506	17,964
利益剰余金	180,440	186,482
自己株式	△27,258	△37,190
株主資本合計	175,309	171,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,591	7,940
為替換算調整勘定	572	716
退職給付に係る調整累計額	1,179	996
その他の包括利益累計額合計	6,343	9,654
純資産合計	181,652	181,533
負債純資産合計	221,321	215,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	99,395	98,857
売上原価	47,129	45,639
売上総利益	52,266	53,217
販売費及び一般管理費	34,874	36,817
営業利益	17,392	16,400
営業外収益		
受取利息	73	89
受取配当金	206	244
投資事業組合運用益	78	23
受取保険金	158	—
その他	216	151
営業外収益合計	732	508
営業外費用		
支払利息	30	37
為替差損	85	85
その他	18	23
営業外費用合計	134	146
経常利益	17,990	16,762
特別利益		
固定資産売却益	120	11
保険解約返戻金	103	89
特別利益合計	224	100
特別損失		
役員退職慰労金	—	3
固定資産売却損	34	0
減損損失	12	9
建物解体費用	—	11
その他	—	1
特別損失合計	46	25
税金等調整前四半期純利益	18,168	16,836
法人税、住民税及び事業税	5,077	4,458
法人税等調整額	716	651
法人税等合計	5,793	5,109
四半期純利益	12,374	11,726
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,374	11,726

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	12,374	11,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,035	3,348
為替換算調整勘定	121	144
退職給付に係る調整額	△94	△182
その他の包括利益合計	△1,009	3,311
四半期包括利益	11,365	15,038
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,365	15,038

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	生体検査 装置	生体情報 モニター	治療装置	消耗品等			
売上高							
国内	18,652	5,779	45,820	26,772	97,024	—	97,024
海外	302	969	—	1,098	2,371	—	2,371
顧客との契約から生じる収益	18,955	6,749	45,820	27,871	99,395	—	99,395
外部顧客への売上高 セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,955	6,749	45,820	27,871	99,395	—	99,395
—	—	—	—	—	—	—	—
計	18,955	6,749	45,820	27,871	99,395	—	99,395
セグメント利益	3,033	1,123	8,862	4,371	17,392	—	17,392

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	生体検査 装置	生体情報 モニター	治療装置	消耗品等			
売上高							
国内	16,554	4,965	47,082	27,774	96,376	—	96,376
海外	276	912	—	1,291	2,480	—	2,480
顧客との契約から生じる収益	16,830	5,878	47,082	29,065	98,857	—	98,857
外部顧客への売上高 セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,830	5,878	47,082	29,065	98,857	—	98,857
—	—	—	—	—	—	—	—
計	16,830	5,878	47,082	29,065	98,857	—	98,857
セグメント利益	2,423	976	8,782	4,218	16,400	—	16,400

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 自己株式の取得

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,565,300株の取得を行いました。

(2) 自己株式の処分

当社は、2025年5月30日開催の取締役会決議に基づき、株式給付信託（B B T）への追加拠出に伴う第三者割当による自己株式119,800株の処分を行いました。

また、2025年8月29日開催の取締役会において、従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとしての自己株式の処分について決議を行い、2025年12月25日付で自己株式37,470株の処分を行いました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が458百万円増加、自己株式が9,931百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が17,964百万円、自己株式が37,190百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	7,791百万円	8,696百万円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び自己株式の公開買付け)

当社は、2026年1月26日開催の取締役会において、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議いたしました。詳細につきましては、本日公表の「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」をご覧ください。